

# デジタル化社会を生きる



「デジタル化が進んでいる」とよくいわれます。社会・経済環境の大きな変化と捉えられています。その意味や、デジタル化社会を生きる知恵について考えてみましょう。

## その1 デジタル化のイメージは？

「デジタル化が進んでいる」と聞くと、あなたはどんなことを思い浮かべますか。思いついたキーワード（機器、サービス・商品、アプリ、技術、しくみ、社会生活上の変化など）を、3つくらい挙げてみましょう。

キーワード  
(例) スマホ、インターネット、AI、……

## その2 自分の生活とかかわりの深いもの、興味のあるものは？

その1で挙げられたキーワードの中から、自分の生活と関わりの深いものや、興味のあることを1つ選び、自分の生活への影響や、調べてみたことを、発表してみましょう。

キーワードと、自分の生活への影響／調べたこと  
(例1) スマホ  
スマホを1日に4～5時間見ている。YouTubeを主に見ている。スマホの利点は、すぐに何でも調べられること。マイナス面は、時間を使い、目が疲れること。それに、先月は料金が1万円を超えたと親に怒られた。……スマホに使う時間やお金を見直したい。……  
(例2) AI  
AIは急速に進化している。将棋に続いて囲碁でも、トップ棋士がAIに負けた。……AIの進化の背景には……。AIの能力が2045年頃には人間の知能を超えるとの見方まであるようだ。……ChatGPTを使ってみたら……。  
(例3) 中国のデジタル化  
中国ではデジタル化が日本より進んでいるとよく聞く。調べてみると、ビッグデータの活用が……。

## その3 この仕事の将来は？

デジタル化が進むと今ある仕事の将来のあり方はどうなると思いますか。関心がある仕事（将来就きたい仕事でなくてかまいません）を1つ選び、予想してみましょう。グループでも話し合ってみましょう。

(仕事の例) 医師、看護師、裁判官、弁護士、保育士、教員、研究者、銀行員、商社員、経営者、起業家、秘書、パイロット、美容師、農家、設計士、料理人、税理士、俳優、芸人、アイドル、スポーツ選手（野球、サッカーほか）、審判員、警備員、作家、画家、作曲家、指揮者、政治家、ゲームクリエイター、YouTuber……

## その4 キャッシュレス化

「キャッシュレスで代金を支払う」と聞くと、どんな支払方法を思い浮かべますか。また、キャッシュレス化には、消費者から見てどんな長所・短所があると思いますか。

支払方法  
長所  
短所

## その5 ネット社会でトラブルにあわないために

インターネットで、商品を買うとき、売るとき、情報を発信するとき、どんな失敗・トラブル・被害があるか調べ、気をつけたい点を発表しましょう。

インターネットでネットワーク化されている社会で、被害者にも加害者にもならないようにしましょう。ネット社会のマナーも身につけよう。

	失敗・トラブル・被害	気をつけたい点
買うとき (例) ネットショッピング		
売るとき (例) フリマアプリで売る		
情報発信するとき (例) SNSで情報発信する		



## その6 デジタルで新たな仕事を生み出そう！

生活の中で「こんなサービスがあったらいい」と思うことを考えて持ち寄り、それがデジタル化の技術やしぐみを使って実現できそうか、話し合ってみましょう。

「あったらいい」と思うサービス  
(例) 発表会や部活で使っている私有の楽器を売買できる中古楽器専門売買サイト 自動計算機能付きの買い物カゴ 家にある本・雑貨・洋服・靴を一括管理できるアプリ 選挙の投票をスマホから簡単に行えるアプリ……

## その7 「情報の価値」について考えよう！

情報を集め、蓄積し、分析・加工して発信することが、デジタル化の進展に伴い、行いやすくなっています。情報の価値、扱い方、活用のしかたについて、ふだん感じていること、考えていることを話し合ってみましょう。



(自分の情報をデジタル化したら)  
変なサイトでメールアドレスを登録したら、迷惑メールがたくさん来るようになった。  
A社の情報漏洩があったから、知らない企業からの勧誘が増えた。  
外国の通販でクレジットカードを使用したら、少額不正利用されるようになった。

(情報活用への不安、注意点など)  
著作権を侵害して訴えられないようにしたい。そのためには……  
就活のときに、過去のデジタル履歴がAIで審査されるようにならないか心配。  
自分に関する情報が自分の困る形で利用されたくない。そのためには……

(積極的な情報活用)  
データや情報をうまく活用できるようになりたい。データサイエンティストにならなりたい。  
AIやロボットを活用する仕事をしたい。たとえば……  
デジタルで起業した友人がいる。自分も大学生になったらやってみよう。